

性同一性障害 (GID)

— そして多様な性の存り方を巡って —

「心の性と身体の性の不一致」

このことがどれほど深い意味を持っているのか、

十分に理解されているでしょうか。今、性的少数者の人権、社会における多様な性の在り方について、共に考えてみませんか。

期 間

2013(平成25)年 10月8日(火)～11月9日(土)
午前10時～午後4時30分

※ 月曜日のみ休館。開催期間中は、日曜・祝日も開館します。

場 所

ツラッティ千本 (京都市北区紫野花ノ坊町23-1)
問合せ・電話 075-493-4539

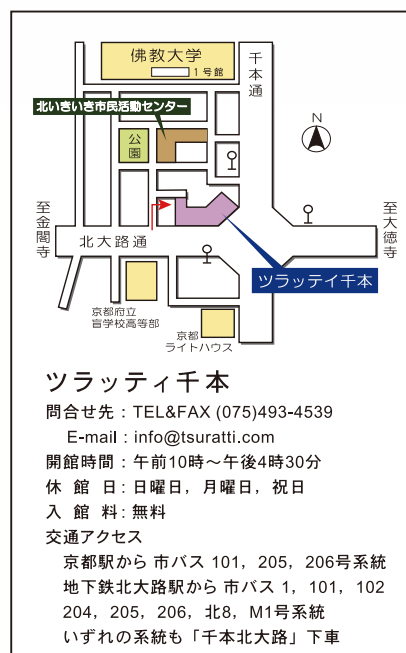
関連企画

記念シンポジウム「多様《性》こそ、素晴らしい」

出席 倉嶋麻理奈(中学校教師)
久本絢愛(大学生)
大東貢生(佛教大学社会学部准教授)
堀家由妃代(佛教大学教育学部准教授)

日時 10月12日(土)午後2時～(約2時間) 参加費無料 先着200名

場所 佛教大学(北区千本北大路上ル)1号館(一番南側の建物)313教室



主催 京都市

NPO法人くらしネット21

後援 佛教大学

同じです あなたとわたしの 大切さ

平成25年9月発行

京都市文化市民局市民生活部人権文化推進課

京都市印刷番号 第254466号



※駐車場はありませんので、公共交通機関を御利用ください。

